

CASBEE[®]-戸建(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル:

CASBEE-戸建(新築) 2018年版

■使用評価ソフト:

CASBEE-DH_NC_2018v1.0

1-1 建物概要			1-2 外観		
建物名称	E様邸新築工事	仕様等の確定状況	建物の仕様	確定	外観/パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください
竣工年月	2019年12月	予定	持ち込み家電等	仮	
建設地	千葉県鎌ケ谷市	<備考>	外構の仕様	仮	
用途地域	第一種低層住居専用		確定		
省エネルギー-地域区分	6 地域				
構造・構法	木造軸組	確定			
階数	2				
敷地面積	125 m ²	評価の実施日	2019年7月9日		
建築面積	57 m ²	作成者	岡田八十彦		
延床面積	107 m ²	確認日	2019年7月9日		
世帯人数	3	確認者	加藤奈穂美		

2-1 戸建の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE ≧3.0 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B': ★★★★★ C: ★</p> <p>環境負荷 L</p>	<p>★★★★★</p> <p>~0%: ☆☆☆☆ ~50%: ☆☆☆☆ ~75%: ☆☆☆☆ ~100%: ☆☆☆☆ 100%超: ☆</p> <p>戸建標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な住宅(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
<p>Q1 室内環境を快適・健康・安心にする</p> <p>Q1のスコア= 4.5</p> <p>暑さ・寒さ 健康と安全・安心 明るさ 静かさ</p>	<p>Q2 長く使い続ける</p> <p>Q2のスコア= 4.3</p> <p>長寿命に対する基本性能 維持管理 機能性</p>	<p>Q3 まちなみ・生態系を豊かにする</p> <p>Q3のスコア= 2.8</p> <p>まちなみ・景観への配慮 生物環境の保全と創出 地域の安全・安心 地域の資源の活用と住文化の継承</p>
LR 環境負荷低減性		
<p>LR1 エネルギーと水を大切に使う</p> <p>LR1のスコア= 4.7</p> <p>総合的な省エネ 水の節約 維持管理と運用の工夫</p>	<p>LR2 資源を大切に使いゴミを減らす</p> <p>LR2のスコア= 3.9</p> <p>省資源、廃棄物抑制に役立つ材料の採用 生産・施工段階における廃棄物削減 リサイクルの促進</p>	<p>LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する</p> <p>LR3のスコア= 3.1</p> <p>地球温暖化への配慮 地域環境への配慮 周辺環境への配慮</p>

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
BELS評価で★5を取得しており、断熱性、設備において省エネルギー性が高く、環境への負荷を抑えるよう配慮されている。		
Q1 室内環境を快適・健康・安心にする 断熱性能が高く、室内環境は良好と考えられる	Q2 長く使い続ける 性能表示における耐震等級3、劣化対策等級3であり、強度及び耐久性を備えた建物と考えられる	Q3 まちなみ・生態系を豊かにする 特に配慮されていない
LR1 エネルギーと水を大切に使う	LR2 資源を大切に使いゴミを減らす	LR3 地球・地域・周辺環境に配慮する

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)